



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや  
ほかの作品はこちら▼



三七  
三七月て地蔵さま  
柏原の四光寺にある地蔵  
堂では、近所の子どもたち  
が集って、お堂のまわりで少  
々おぼい遊びをしまして  
もけってケがなほしなか  
ったといわれています。  
それは、地蔵堂の中には、  
子育て地蔵さまが祀られて  
いるからだそうです。はしったり、  
とんだり、ころがったも、親たち  
は、安心してながめていました。

# さやまの昔ばなし

37

このコーナーでは、昔から市内で語り  
継がれている言い伝えなどを、池原さん  
流の描画で紹介します。



## 編集後記

今月の特集は「自分の身近にいる大切な人が認知症になっ  
たら、どう向き合うか」をコンセプトにしています。記事の編  
集を行うに当たり、私自身、家族の誰かが認知症になったとき  
のことを考え、自分事として準備ができているかと内省しまし  
た。その結果「その時が来たら大変だな」という程度にしか  
認識していなかったことに気づき、私と同じような立場の人  
に、認知症と向き合う機会を作ってもらいたいと考えました。

このことを記事の中でご紹介した猪鼻伸代さんに話して  
みたところ「心構えや準備をしておくことは大事ですが、介  
護が必要になる時まで、その人と良好な関係性を築いてお  
くことも同じくらい大事ですよ」という言葉が返ってきました。  
最近、足が遠のきがちになっている実家にも顔を出して、  
家族とゆっくり話す時間を作ろうと思います。

広報さやまへのご意見・ご感想は  
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380  
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111  
FAX 04-2953-1117



公式  
ホームページ



公式  
Facebook



公式X  
(旧Twitter)



狭山市LINE  
公式アカウント  
ID:@citysayama

